

原小学校学校の沿革

- 明治
- 6年7月
- 原田弥三郎宅を借り、「垂桜館」と命名し、児童30名教授する。
- 9年
- 春郷倉を修理し、移転後、原小学校と命名する。
- 19年3月
- 原小学校は、上平良簡易小学校と合併し、同校の分校となる。
- 22年4月
- 平良簡易小学校より分離、原簡易小学校と改称する。
- 24年
- 原尋常小学校と改称し修業年限を3年間とし、2学級とする。
- 43年
- 高等科を併置、原尋常高等小学校と改称する。
- 大正
- 10年
- 後畑分校の校舎が新築される。
- 15年5月
- 運動場拡張工事が完了する。
- 昭和
- 16年4月
- 原国民学校と校名を変更する。
- 22年4月
- 原小学校と校名を変更する。
- 26年9月
- 珠算で西日本1位となる。
- 30年2月
- ミルク給食が始まる。
- 31年10月
- 町村合併により廿日市町立原小学校と改称する。
- 33年3月
- 校歌を制定する。(作詞:土橋春人 作曲:藤尾謙吾)
- 33年5月
- 養護学級を開設する。(広島県立養護学校原分校)
- 33年11月
- 給食室が竣工する。
- 34年1月
- 完全給食開始となる。
- 41年7月
- 講堂が新築落成する。(原公民館)
- 43年3月
- 火災により木造校舎焼失し、鉄筋3階建ての現校舎が落成する。
- 44年8月
- 後畑分校を本校に統合し、スクールバスの運行が始まる。
- 48年6月
- 運動場に簡易夜間照明施設とプール用井戸及び水道が完成する。
- 51年8月
- 低学年用の補助プールが完成する。
- 53年7月
- 「たくましい原っ子」の地域指定を受ける。
- 54年3月
- 運動場拡張工事が完成する。
- 55年11月
- 「全日本よい歯」の学校表彰を、原小PTA文部大臣表彰を受ける。
- 57年7月
- プールが完成する。
- 58年11月
- 「努力校」表彰を受ける。
(広島県教育委員会・広島県学校保健会)
- 59年2月
- 屋内運動場が落成する。
- 63年3月
- 校舎6教室を増築する。
- 平成
- 元年8月
- 運動場に防球ネットを設置する。
- 2年8月
- 廊下改修工事をする。
- 3年9月
- 飼育小屋が完成する。
- 6年10月
- 井戸ポンプを取り替える。
- 7年3月
- 図書室を改造する。
- 9年6月
- プール自動循環装置を設置する。
- 11年12月
- 旧校舎ドアサッシを改修する。
- 12年2月
- 「図工科」自主公開研究会を開催する。
- 13年4月
- 体育館・校舎工事(芸予地震による被害)
- 13年8月
- 正門・コンテナ室フェンス及びパソコンルームが完成する。
- 15年1月
- 「生活科・総合的な学習の時間」教育実践発表会を開催する。
- 15年10月
- 「道徳教育」研究発表会を開催する。
- 16年7月
- 「道徳教育」研究発表会を開催する。
- 16年10月
- プール機械室・井戸水中等のポンプを交換する。
- 17年7月
- 「道徳教育」研究発表会を開催する。
- 18年7月
- 「道徳教育」研究発表会を開催する。伝承館が落成する。
- 19年11月
- 平成18・19・20年度文部科学省人権教育総合地域事業指定
「道徳教育」研究発表会を開催する。
- 21年1月
- 文部科学省人権教育総合地域事業指定原小学校教育研究会を開催する。
- 21年11月
- 平成21年度文部科学省人権教育開発事業原小学校教育研究会を開催する。
- 22年8月
- 校舎の耐震補強工事をする。
- 22年11月
- 平成22年度文部科学省人権教育開発事業原小学校教育研究会を開催する。
- 23年4月
- 廿日市市チャレンジ学校づくり支援事業を実施する。
- 24年11月
- 「算数科」自主公開研究会を開催する。
- 25年4月
- はらっこキャラクターが決定する。
- 25年11月
- 七尾中学校区小中一貫教育研究会を開催する。
- 26年2月
- 原小学校区学校支援地域本部を設置する。
- 27年11月
- 原小学校地域公開研究会を実施する。
- 28年1月
- 七尾中学校区小中一貫教育合同研究会を開催する。
- 28年8月
- 電子黒板6台が導入される。
- 29年11月
- 原小学校公開研究会を実施する。
- 30年8月
- タブレット15台が導入される。
- 令和
- 元年
- 5月1日から元号が「平成」から「令和」に制定される
- 2年3月
- 新型コロナウイルス感染症対策における臨時休業(27日間)が実施される。
- 3年9月
- タブレットが全児童に配布される。
- 5年11月
- 創立150周年記念式典式典を挙行する。

令和7年度

学校要覧



〒738-0031 広島県廿日市市原433

TEL (0829) 38－1415

FAX (0829) 38－1584

E-mail hara-e-soshiki@hatsukaichi-edu.jp

URL http://www.hatsukaichi-edu.jp/hara-e

原小学校校歌

作詞 土橋 春人
作曲 藤尾 謙吾

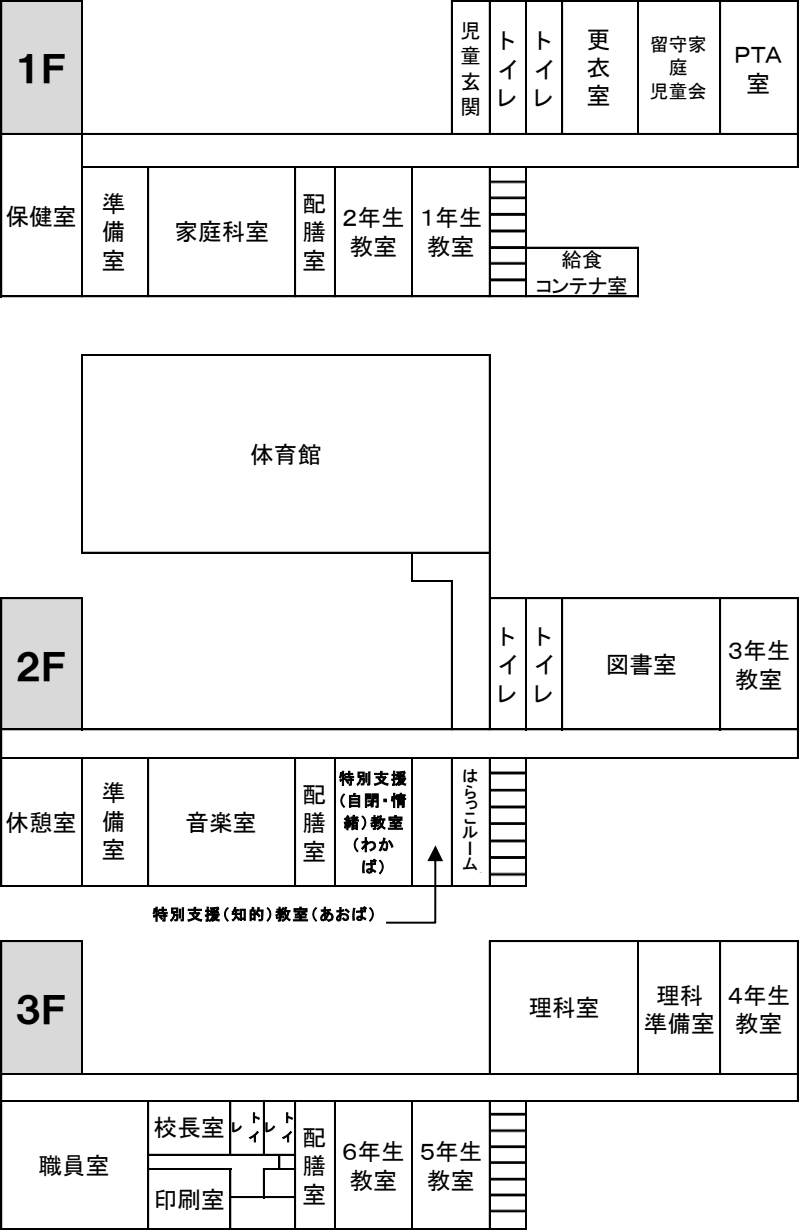
一
朝日に輝く峰を背に
瀬戸の内海見おろして
みんないち原の丘
あ美しい原の丘

二
進む日本の新しい
力をめざし一筋に
みんな仲よく学び合
望み溢れる学校よ

三
世界の平和築くため
清くやさしく元氣よく
みんなの心結ぼうよ
原小学校の良いい子ども

(昭和三十三年制定)

校舎配置図



学級編制

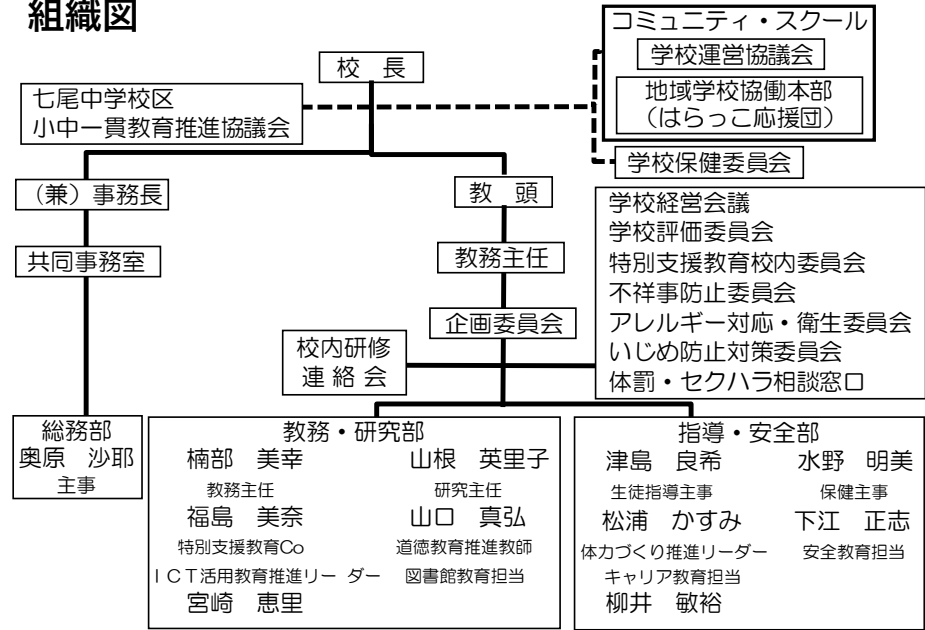
(令和7年4月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級 (知的) あおば	特別支援学級 (自閉・情緒) わかば	計
計	11	12	10	10	7	10	1	5	66
学級数	1	1	1	1	1	1	1	1	8

職員一覧

職名	氏名	担任	分掌等
校長	齊藤 達治		
教頭	正木 秀明		衛生推進者, 防火管理者 学校HP担当
(兼)事務長	土肥 正暁		(金剛寺小学校)
教諭	山根 英里子	1学年	研究主任(学びの変革推進担当教員), 鼓笛(主)担当 幼保小連携担当教員 教務・研究部
教諭	宮崎 恵里	2学年	鼓笛(副)担当 指導・安全部
教諭	山口 真弘	3学年	道徳教育推進教師, 図書館教育担当, 総合的な学習の 時間担当, 外国語・外国語活動教育担当 指導・安全部
教諭	楠部 美幸	4学年	教務主任 教務・研究部
教諭	松浦 かすみ	5学年	体力づくり推進リーダー, キャリア教育担当 校務支援システム担当 指導・安全部
教諭	津島 良希	6学年	生徒指導主事 児童会活動担当 小中一貫教育担当 指導・安全部
教諭	下江 正志	特別支援学級 (知的)あおば	体力づくり推進(副)担当 安全教育担当 指導・安全部
教諭	福島 美奈	特別支援学級 (自・情)わかば	特別支援教育コーディネーター ICT活用教育推進リーダー 教務・研究部
教諭	柳井 敏裕		体育 4年理科 3年外国語 指導・安全部
養護教諭	水野 明美		保健主事 健康教育担当 指導・安全部
主事	奥原 沙耶		学校事務 総務部
拠点校指導教員	櫻下 良明		初任者指導
初任者後補充	我田 博美		初任者出張時の初任者担当授業
スクールカウンセラー	村上 拓人		カウンセリング, 拠点校(七尾中学校)
SSW	赤木 英子		スクールソーシャルワーカー, 拠点校(七尾中学校)
ALT	ライアン キャリアー		外国語・外国語活動 金曜日2～5h
特別非常勤講師	河毛 穰		音楽科指導 木曜日2・3h 3～6年音楽
子どもつながり支援員	貝原 和美		生徒指導関係 相談業務 児童の生活及び学習支援等
子どもつながり支援員	梶山 千尋		生徒指導関係 相談業務 児童の生活及び学習支援等
子どもつながり支援員	小井手 由依		生徒指導関係 相談業務 児童の生活及び学習支援等
読書活動推進員	佐々木 舞子		読書活動・読書指導支援 調べ学習等の指導補助
教務事務支援員	加藤 知子		教員の事務作業代行 給食業務補助
用務	西谷 高一		鍵開け業務 学校用務
用務	大村 浩二		鍵開け業務 学校用務

組織図



令和7年度 廿日市市立原小学校ランドデザイン

子ども・保護者・地域・先生の Well-being を実現する学校づくり

【学校教育目標】 原 夢と希望と輝きをもつ児童の育成

【育てたい資質・能力】

自主性・主体性 思考力・表現力 自己調整力 自己有用感 協働性

【キャッチフレーズ】

「原小だからできる 原小でないといけない」教育の創造

「生きる力」を育む学校

●子どもが主役の学びづくり

- ・個別最適な学びを取り入れた授業づくり
- ・少人数のよさを生かした指導方法の工夫と個の表現力を高める場の設定
- ・自己学習能力の育成(チャレンジウィズメデア・生活振り返り週間等の取組等)

●情報活用能力の育成

- ・学習支援アプリを活用した授業づくりの推進
- ・学年別ICTスキルの定着
- ・デジタルシテンシブ教育の推進

●ふるさと学習の充実

- ・ふるさと「原」の「ひと・もの・こと」とのかかわりを大切にしたカリキュラムの充実

●自分の心と体を守る生活習慣の確立

- ・運動・休養・睡眠の大切さを発信(生活振り返り週間等)

●体力づくりの推進

- ・水泳記録会, マラソン大会, なわとび大会の実施

●読書活動の推進

- ・年間を通した読書活動の推進と読書環境の充実

「誰一人取り残さない学校」

●特別支援教育の視点を生かした取組の充実

- ・適切なアセスメントと支援の最適化
- ・ユニバーサルデザインの観点による手立ての工夫
- ・通級指導教室の学びと工夫を全体へ波及

●学校づくりの「当事者」の育成

- ・児童の参画による校則の見直し
- ・学校行事への主体的参画
- ・児童主体の集団遊び・外遊びの奨励(異学年交流の活性化→多様性の理解)

●学校組織として対応

- ・早期発見, 事実確認, 事案への適切な対処
- ・校内委員会の機能化
- ・不登校支援の充実
- ・関係機関等の連携

信頼される学校

●つながり支援プロジェクトの推進

- ・学級づくりの充実
- ・教育活動全体を通して自己有用感・居場所感を感ずる場の設定(「かがやきの木」の取組等)

●職員のアイデアを生かした「働きがい改革」の一層の推進

- ・教職員の「やりたい」を実現していく職員室の雰囲気づくり
- ・業務改善を進めるための「紙面カエル会議」の実施と実行

●不祥事防止の徹底

- ・心理的安全性の高い職場づくり→不祥事の未然防止
- ・「自分事」として考える服務研修の充実

社会に開かれた学校

●地域とともにある学校づくり

- ・コミュニティ・スクールの運営体制の機能化と内容の充実
- ・地域行事への児童の主体的参加

●学校からの積極的な情報発信

- ・学校だより・ホームページの更新・メール等による発信

【研究主題】 「学びが面白い」と思える児童の育成

～特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学びの推進～

行事予定

月	学校行事	
4	8 就任式・始業式 9 入学式 10 給食開始 15 第1回地域学校協働本部会議 17 全国学力・学習状況調査(6年)	18 参観日・懇談会・PTA総会 21・22 教育相談 23 第1回学校運営協議会 28 遠足(予備日 4/30 要弁当)
5	8 命の大切さについて考える日 12 いじめ・セクハラ・体罰アンケート実施	31 運動会(予備日 6/4) 水害対応避難訓練※未定
6	12 新体力テスト 16 プール開き	17 参観日・学級懇談会 七夕通学合宿(4年)※未定
7	8 不審者対応避難訓練 16 校内水泳記録会	17 個人懇談 18 終業式 個人懇談
夏季休業(7/21～8/31)		
8	13 ～15 一斉閉庁 24 クリーン作戦	26・27 野外活動(5・6年) (江田島青少年交流の家)
9	1 始業式 給食開始 校内作品展(～9/2)	18 七尾中学校区研究会
10	15 第2回学校運営協議会 18 学習発表会	24 地震対応避難訓練 30 学校へ行こう週間(～11/4)
11	※ いじめ防止対策推進月間 4 参観日・懇談会	7 いじめ・セクハラ・体罰アンケート実施 25 社会見学
12	5 校内マラソン大会 22 給食終了 個人懇談	23 終業式 個人懇談
冬季休業(12/24～1/6)		
1	7 始業式 給食開始 22 火災対応避難訓練	30 入学説明会
2	6 いじめ・セクハラ等アンケート 10 第3回学校運営協議会	13 なわとび大会 参観日・懇談会
3	6 感謝の会 12 6年生を送る会 18 卒業式準備・給食終了(6年)	19 卒業証書授与式 23 給食終了(1～5年) 25 修了式・離退任式
学年末休業(3/26～3/31) 学年始休業(4/1～4/7)		

週時程表

時刻	月曜日	火曜日	水曜日	時刻	木曜日	金曜日	時刻				
8:20	読書	読み聞かせ	音声計算タイム	8:20	朝 会 1 児童集会 2 児童委員会 3 児童朝会 4 学級・委員会	ことばの時間 1 朝会 ミニライティング練習	8:20				
8:30				8:30			8:30				
8:40				8:40			8:40				
	朝の会				1						
9:25	休 憩			9:25	休 憩		9:25				
9:35				9:35	2		9:35				
10:20	大休憩			10:20	大休憩		10:20				
10:40				10:40	3		10:40				
11:25	休 憩			11:25	休 憩		11:25				
11:35				11:35	4		11:35				
12:20	給食準備			12:20	給食準備		12:20				
12:35	給 食			12:35	給 食		12:35				
13:00	昼休憩			13:00	昼休憩		13:00				
13:30	掃 除			13:30	5	掃 除	13:30				
13:40						5		13:40			
13:50									13:50		
14:35	休 憩			14:15	帰りの会	委員会 月1回 クラブ 年5回 鼓笛タイム	6	14:15			
14:40				14:25				休 憩	14:35		
				14:45					14:40		
				15:10	下校(15:15)						
15:25	帰りの会			15:30		帰りの会	15:25				
15:35	下校(15:40)			15:40		下校(15:40)	15:35				
15:40							15:40				

※ 下校時刻 15:40 (委員会・クラブ・鼓笛タイムのある日は, 15:15 その他の木曜日は, 14:30)